

令和4年度

神奈川県公立高等学校入学者選抜
学力検査の結果

令和4年3月

神奈川県教育委員会教育局

指導部高校教育課

1 共通選抜(全日制の課程)の出題のねらい

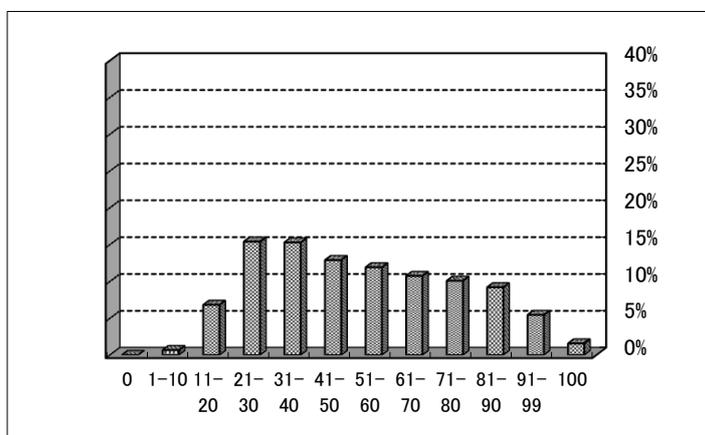
<p>外国語 (英語)</p>	<p>中学校で学習する英語の内容について、基本的な英語の力を中心に、英語のコミュニケーション能力をみることを主なねらいとした。 具体的には、音声による英語を理解する力、会話文において適切な単語を用いる力、文構造や語法を理解する力、日常生活の場面に応じてふさわしい内容を考え表現する力、資料から情報を整理して表現する力、英文から情報を正確に読み取る力、英文を論理的に構成する力、まとまりのある文章の概要や要点をとらえ内容を理解する力について、基本的な力と応用的な力を総合的にみることができるように出題した。</p>
<p>国語</p>	<p>中学校までに学習する国語の内容について、文学的な文章、説明的な文章、古文、韻文などを素材として、基本的な国語の力を中心にみることがを主なねらいとした。 具体的には、文章全体の流れを理解しながら、文脈の中における語句の意味をとらえる力、表現上の工夫に注意する力、登場人物の描写や言動の意味などを考え、内容を理解する力、文章を目的に応じて要約したり要旨を的確にとらえたりする力、文章の構成や展開、表現の仕方を正確にとらえる力、目的に応じて必要な情報を読み取る力、伝えたい事実や事柄を適切に表現する力について、また、漢字を文や文章の中で適切に使う力、助詞や助動詞の働きに注意する力、短歌や俳句を読み味わう力などについて、基本から応用の段階に至るまでの国語の力を総合的にみることができるように出題した。</p>
<p>数学</p>	<p>中学校までに学習する数学の内容について、基本的な数学の力を中心に、計算の技能、事象を数理的に考察し表現する力、数学的な見方や考え方など、総合的な力をみることを主なねらいとした。 具体的には、数と式の計算技能、図形の計量についての力、図形についての基本的な知識を活用する力及び論理的に思考する力、関数とそのグラフについての基本的な概念の理解、問題を正しく把握し確率の考え方を活用する力、収集した資料を活用する力をみることができるように出題した。</p>
<p>理科</p>	<p>中学校までに学習する理科の内容について、基本的な力を幅広くみることがを主なねらいとし、第1分野、第2分野のどちらの分野にも偏らないように出題した。 具体的には、科学的な知識や概念の理解とそれらを活用する力及び科学的な見方や考え方をみることができるように出題した。また、観察・実験に関しては、目的をもって実験を設定する力、観察・実験から得られた結果を分析して解釈する力、導き出した考えをもとに思考・判断する力をみることができるように出題した。</p>
<p>社会</p>	<p>中学校までに学習する社会の内容について、基本的な力を幅広くみることがを主なねらいとし、地理的分野、歴史的分野、公民的分野のどの分野にも偏らないように出題した。 具体的には、地理的分野では、世界や日本の地域構成や地域的特色についての基本的な知識・技能を、歴史的分野では、近世までの日本とアジアや近現代の日本と世界についての基本的な知識・技能を、公民的分野では、現代社会と文化の特色や現代社会を捉える枠組み、日本の経済や政治についての基本的な知識・技能を身に付けたかどうかをみることができるように出題した。また、社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連等について思考・判断する力をみることができるように出題した。</p>

2 共通選抜(全日制の課程)の合格者の教科別平均点(追検査を含む) (満点は100点)

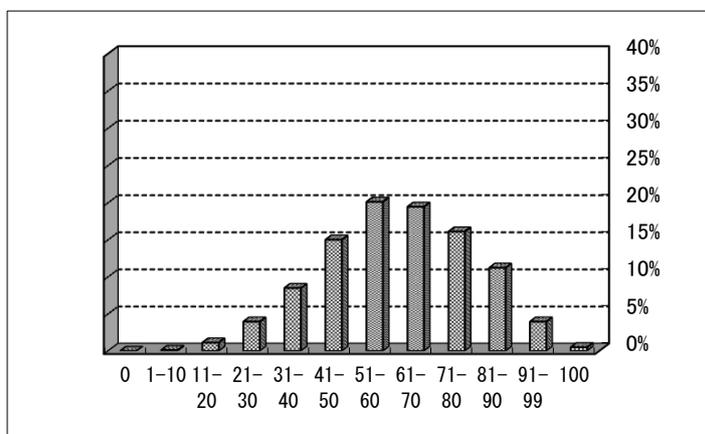
外国語 (英語)	国語	数学	理科	社会
52.1	61.3	52.9	58.9	62.4

3 共通選抜(全日制の課程)の合格者の教科別得点分布(追検査を含む)

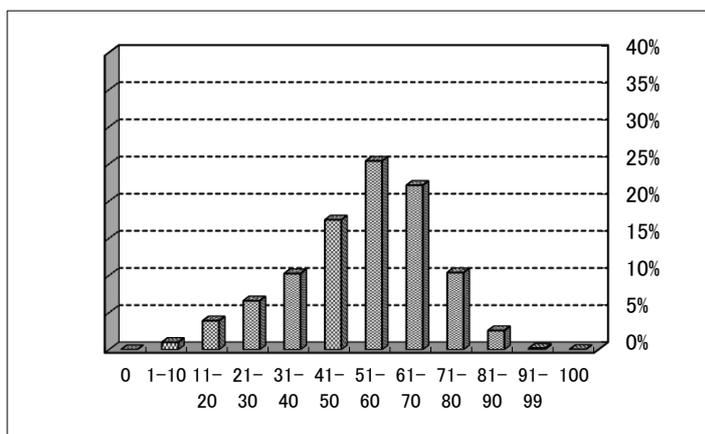
外国語(英語)	
得点	割合
100	1.6%
91-99	5.4%
81-90	9.2%
71-80	10.1%
61-70	10.7%
51-60	11.9%
41-50	12.9%
31-40	15.3%
21-30	15.4%
11-20	6.8%
1-10	0.7%
0	0.0%



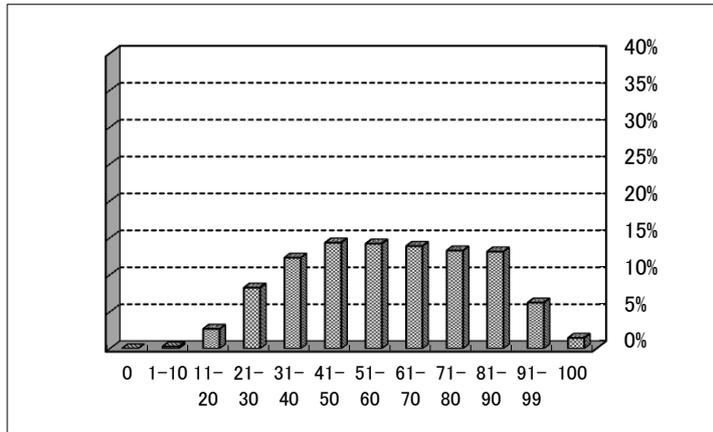
国語	
得点	割合
100	0.5%
91-99	4.0%
81-90	11.2%
71-80	16.1%
61-70	19.4%
51-60	20.1%
41-50	15.0%
31-40	8.5%
21-30	4.0%
11-20	1.1%
1-10	0.1%
0	0.0%



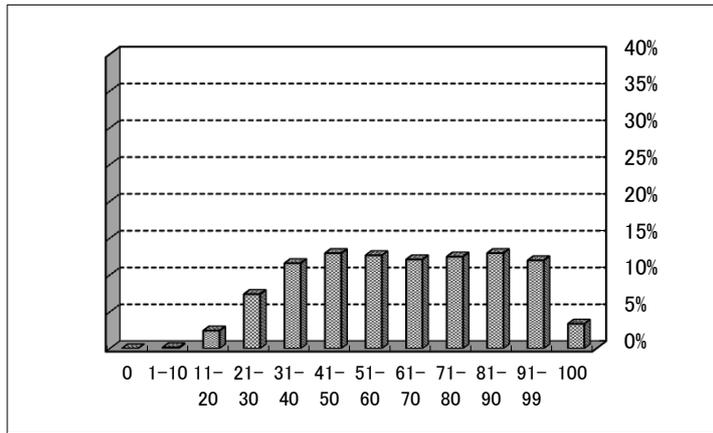
数学	
得点	割合
100	0.0%
91-99	0.2%
81-90	2.6%
71-80	10.4%
61-70	22.1%
51-60	25.4%
41-50	17.5%
31-40	10.3%
21-30	6.6%
11-20	3.9%
1-10	1.0%
0	0.0%



理科	
得点	割合
100	1.5%
91-99	6.2%
81-90	13.1%
71-80	13.3%
61-70	13.9%
51-60	14.2%
41-50	14.3%
31-40	12.3%
21-30	8.2%
11-20	2.7%
1-10	0.3%
0	0.0%



社会	
得点	割合
100	3.4%
91-99	12.0%
81-90	13.0%
71-80	12.5%
61-70	12.1%
51-60	12.7%
41-50	12.9%
31-40	11.6%
21-30	7.4%
11-20	2.4%
1-10	0.2%
0	0.0%



4 共通選抜(全日制の課程)の問題内容と正答率(マークシート方式により解答した全受検者を対象に調査したもの)

外国語(英語)				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	1 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	62.2%
		2 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	63.1%
		3 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	52.1%
	イ	1 聞くこと	対話を聞いて、その内容に合うものを選択する	63.6%
		2 聞くこと	対話を聞いて、その内容に合うものを選択する	64.0%
	ウ	1 聞くこと	まとまりのある英語を聞いて、その内容に合うものを選択する	70.9%
2 聞くこと		まとまりのある英語を聞いて、関連する英文の空所に適するものを選択する	72.3%	
2	ア	書くこと	対話の流れを理解して適する単語を正しく選択する	63.1%
	イ	書くこと	対話の流れを理解して適する単語を正しく選択する	75.2%
	ウ	書くこと	対話の流れを理解して適する単語を正しく選択する	70.9%
3	ア	読むこと・書くこと	適切な語句を選択して正しい英文を作る (be動詞)	73.8%
	イ	読むこと・書くこと	適切な語句を選択して正しい英文を作る (最上級)	79.0%
	ウ	読むこと・書くこと	適切な語句を選択して正しい英文を作る (受動態)	81.0%
	エ	読むこと・書くこと	適切な語句を選択して正しい英文を作る (現在完了進行形)	66.6%
4	ア	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	55.0%
	イ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	65.3%
	ウ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	22.0%
	エ	読むこと・書くこと	対話の流れを理解して単語を正しく並べる	25.5%
5		読むこと・書くこと	日常生活の場面にふさわしい内容を考えて英文を作り記述する	13.3%
6	ア	読むこと	長文の内容を理解し、文脈から判断して三つの英語を正しく入れる	58.9%
	イ	読むこと	長文の内容を理解し、文脈に適した英語を選択する	54.2%
	ウ	読むこと	長文の内容を理解し、本文の内容に合うものの組み合わせを選択する	30.8%
7	ア	読むこと	英文と資料から必要な情報を読みとり、内容に合うものを選択する	34.2%
	イ	読むこと	英文と資料から必要な情報を読みとり、内容に合うものを選択する	52.6%
8	ア	読むこと	会話の流れを理解し、読みとった情報を表すものを選択する	42.2%
	イ	読むこと	会話の流れを理解し、読みとった情報を表すものを選択する	45.9%
	ウ	読むこと	会話の流れを理解し、本文の内容に合うものの組み合わせを選択する	41.9%

実施結果の概要

「聞くこと」「書くこと」「読むこと・書くこと」についての基本的な問題の正答率は高かったが、対話の流れを理解して単語を正しく並べる問題の一部と、日常生活の場面にふさわしい内容を考えて英文を作り記述する問題の正答率は低かった。

国 語				
問	問題分野	問題内容	正答率	
一	ア	a 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（煩雑）	45.1%
		b 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（罷免）	83.5%
		c 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（寸暇）	74.4%
		d 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（爽やか）	97.9%
	イ	a 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（即席・議席）	50.6%
		b 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（採択・伐採）	46.5%
		c 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（架空・担架）	50.0%
		d 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（研ぐ・研究）	46.8%
	ウ	韻文	短歌を説明したものを選択する	80.2%
二	ア	文学的な文章	インタビューが原因で閉店するわけではないとわかってホッとした反面、疑問がよぎったときの「僕」の心情について説明したものを選択する	87.6%
	イ	文学的な文章	ふふ、と柔らかな声を立てて笑ったときの「董さん」の心情を説明したものを選択する	82.5%
	ウ	文学的な文章	今度こそ、嘘も飾りもなく届けたいと思ったときの「僕」を説明したものを選択する	56.6%
	エ	文学的な文章	「南条先輩」の気持ちをふまえて「伝わってるから、続けて。」という部分の朗読の仕方を選択する	85.2%
	オ	文学的な文章	拳を握って思いの丈を伝えたときの「僕」を説明したものを選択する	86.4%
	カ	文学的な文章	この文章について述べたものを選択する	84.4%
三	ア	説明的な文章	空欄に入れる語の組み合わせを選択する	93.4%
	イ	説明的な文章	本文中にある否定の助動詞「ない」と同じはたらきをする「ない」を選択する	54.7%
	ウ	説明的な文章	本文中にある「千差万別」と似た意味をもつ四字熟語を選択する	74.1%
	エ	説明的な文章	本文中の「道具」について説明したものを選択する	63.5%
	オ	説明的な文章	「もし言葉がコミュニケーションの道具・手段にすぎないなら、それはちょうど宅配便のような流通手続きということになります。」ということについての筆者の考えを説明したものを選択する	64.9%
	カ	説明的な文章	「表現行為の以前に存在する社会的実体としての『言語』という概念を認めなかった」ということについて説明したものを選択する	44.4%
	キ	説明的な文章	「聞き手も立派な言語主体です。」ということについて説明したものを選択する	49.7%
	ク	説明的な文章	「相手や状況にあわせて表現に気を遣う」理由について説明したものを選択する	44.9%
	ケ	説明的な文章	本文について説明したものを選択する	41.9%
四	ア	古典（古文）	「かしこまり申したまふ」の説明を選択する	52.3%
	イ	古典（古文）	「あやしく思しめして」となったときの「御室」について説明したものを選択する	42.7%
	ウ	古典（古文）	「御室、嬉しくも、あはれに思しめしけれ」の説明を選択する	45.5%
	エ	古典（古文）	本文の内容と一致するものを選択する	48.0%
五	ア	論述	資料の読み取りに関して文中の空欄に適するものを選択する	82.4%
	イ	論述	本文中の情報を整理して20字以上30字以内でまとめ、「Aさん」のことばを完成させる	13.4%

実施結果の概要

説明的な文章の空欄に入れる語の組み合わせを選択する問題の正答率は高かったが、説明的な文章の内容や構造を説明したものを選択する問題や本文の情報を整理して制限字数内で記述する問題の正答率は低かった。

数 学						
問	問題分野	問題内容	正答率			
1	ア	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の加法をした結果を選択する	97.3%		
	イ	基本的な計算問題	正の数・負の数 分数の加法をした結果を選択する	87.4%		
	ウ	基本的な計算問題	式の計算 分数の減法をした結果を選択する	89.5%		
	エ	基本的な計算問題	式の計算 根号を含む式を計算した結果を選択する	93.6%		
	オ	標準的な計算問題	式の計算 展開した式を選択する	89.2%		
2	ア	標準的な計算問題	連立方程式の解を選択する	80.4%		
	イ	標準的な計算問題	2次方程式の解を選択する	92.3%		
	ウ	関数	2乗に比例する関数の変域を選択する	78.4%		
	エ	一次方程式	1次方程式を用いて求めた解を選択する	59.2%		
	オ	平方根	根号を含む式の計算を用いて求めた式の値を選択する	69.6%		
3	ア	i	a	平面図形	三角形の合同を証明する根拠となることがらを選択する	80.1%
			b	三角形の合同を証明する根拠となることがらを選択する	78.6%	
			c	条件を満たす角度を選択する	37.8%	
	ii					
	イ	資料の散らばりと代表値	代表値や資料の散らばりに着目して条件を満たすヒストグラムを選択する	25.4%		
	ウ	平面図形	円周角の定理などを用いて角度を求める	16.3%		
エ	平面図形	三平方の定理や相似比などを用いて、図形の面積を求める	0.7%			
4	ア	関数	2乗に比例する関数を選択する	87.0%		
	イ	関数	2点を通る直線の式を選択する	74.6%		
	ウ	関数	線分の比などを用いて、2つの図形の面積比を求める	6.9%		
5	ア	確率	2つのさいころを投げ、条件を満たす確率を求める	76.9%		
	イ	確率	2つのさいころを投げ、条件を満たす確率を求める	14.7%		
6	ア	空間図形	空間図形の体積を選択する	52.2%		
	イ	空間図形	空間図形内の三角形の面積を選択する	42.6%		
	ウ	空間図形	展開図をかくなどして線の長さを求める	2.7%		

実施結果の概要

基本的・標準的な計算力を問う問題の正答率は高かったが、平面図形の問題、資料を活用する問題、空間図形の問題、関数の問題、確率の問題のうち、与えられた条件を整理し活用して解く問題や条件を正確に読み取り考察することが必要な問題の正答率は低かった。

理 科			
問	問題分野	問題内容	正答率
1	ア	第1分野 (物理) 音の性質についての説明として適するものを選択する	67.1%
	イ	第1分野 (物理) 物体のもつエネルギーの変化についての説明として適するものを選択する	67.1%
	ウ	第1分野 (物理) 2種類の回路における抵抗器の抵抗の大きさの組み合わせとして適するものを選択する	50.7%
2	ア	第1分野 (化学) ビーカー中の液体のろうが固体のろうに変化したときに、ろうの体積が減少した理由として適するものを選択する	83.3%
	イ	第1分野 (化学) うすい塩酸に石灰石を加えたときに発生する気体の質量として適するものを選択する	60.4%
	ウ	第1分野 (化学) プロパンが燃焼して二酸化炭素と水ができるときの化学反応式の係数について、あてはまるものの組み合わせを選択する	56.3%
3	ア	第2分野 (生物) 細胞の模式図を体細胞分裂が進む順に並べたものとして適するものを選択する	92.2%
	イ	第2分野 (生物) 光合成の実験において、「光合成には二酸化炭素が必要である」ということを確認するために比較する2本の試験管として適するものを選択する	70.7%
	ウ	第2分野 (生物) 食べる・食べられるの関係にある生物の個体数の変化についての説明として適するものを選択する	75.1%
4	ア	第2分野 (地学) 乾湿計の湿球に巻かれたガーゼが完全に乾いていたときの、湿球の示す温度と湿度についての説明として適するものを選択する	31.4%
	イ	第2分野 (地学) 天気図から、寒冷前線が通過するときの風向と気温の変化として適するものを選択する	56.0%
	ウ	第2分野 (地学) 地層が堆積した年代を推定できる化石の名称と、地層の堆積及び断層ができたことの順序の組み合わせとして適するものを選択する	73.2%
5	ア	第1分野 (物理) 物体から出た光のうち、凸レンズを通過したあとに一点で集まるものとして適するものを選択する	44.3%
	イ	第1分野 (物理) 実験結果から、凸レンズの焦点距離として適するものを選択する	45.5%
	ウ	第1分野 (物理) 実験結果から、スクリーンに映った像の大きさが物体よりも小さいものと、スクリーンに映った像の向きの組み合わせとして適するものを選択する	50.0%
	エ	第1分野 (物理) 凸レンズの向こう側に像が見えているときの光の道すじと、凸レンズと物体との距離を短くしたときの像の大きさの変化についてあてはまるものをそれぞれ選択する	16.2%
6	ア	第1分野 (化学) 実験結果について、電子のやり取りから説明したものとして適するものを選択する	73.9%
	イ	第1分野 (化学) マグネシウム、亜鉛、銅の順でイオンになりやすいという判断をする根拠となる実験結果として適するものを選択する	77.5%
	ウ	第1分野 (化学) 電池の+極と-極で起こった化学変化をイオンの反応式で表したものとして適するものを選択する	65.1%
	エ	第1分野 (化学) 電池に用いる金属のイオンへのなりやすさと電池の電圧の関係と、電池に用いる金属の組み合わせを変えたときの電圧についてあてはまるものをそれぞれ選択する	52.7%
7	ア	第2分野 (生物) ヒトの消化液のうち、タンパク質を分解する消化酵素が含まれているものとして適するものを選択する	68.3%
	イ	第2分野 (生物) 実験において、酵素液のはたらきでタンパク質が分解されたことを確認するための対照実験として適するものを選択する	70.5%
	ウ	第2分野 (生物) 消化酵素の量が異なる3本の試験管の実験結果から、4本目の試験管の結果として適するものを選択する	76.2%
	エ	第2分野 (生物) 消化酵素は一度はたらいたあとでもくり返しはたらくことができるという仮説を確かめるための実験とその結果について適するものを選択する	60.1%
8	ア	第2分野 (地学) 観察において北極星の位置が変化しなかった理由として適するものを選択する	81.5%
	イ	第2分野 (地学) 観察において北斗七星の動いた向きと、北斗七星の形が変わらなかった理由として適するものをそれぞれ選択する	26.0%
	ウ	第2分野 (地学) 観察の結果から、北極星と北斗七星がほぼ同じ位置に見えるのは何日後か、適するものを選択する	46.1%
	エ	第2分野 (地学) 観察の結果から、観察する場所を変えたときの北極星の高度と、北極星が見える地域の限界について適するものをそれぞれ選択する	33.9%

実施結果の概要

基礎的・基本的な知識及び実験結果について問う問題の正答率は高かったが、知識や与えられた情報を整理して活用する問題の正答率は低かった。

社 会			
問	問題分野	問題内容	正答率
1	ア	地理的分野 略地図をもとに、空欄にあてはまるものの組み合わせを選択する	51.6%
	イ	地理的分野 フランスの産業について説明したものとして適するものを選択する	60.2%
	ウ	地理的分野 主な国の発電量のエネルギーごとの割合について示した資料について説明した文の正誤の組み合わせを選択する	90.2%
	エ	地理的分野 表中の品目から、コーヒー豆の生産量の割合を示したものとして適するものを選択する	59.1%
	オ	地理的分野 高山気候の気温と降水量を表したグラフとして適するものを選択する	41.7%
2	ア	地理的分野 第1次産業に分類される産業の名称と資料から読み取れることについて、適する組み合わせを選択する	46.1%
	イ	地理的分野 複数の資料を参考にしながら、長野県におけるレタス生産及び他の都道府県への出荷について説明したものとして適切でないものを選択する	76.6%
	ウ	地理的分野 資料から読み取れることについて説明したものとして適するものを選択する	88.5%
	エ	地理的分野 地形図から読み取れることについて説明したものとして適するものを選択する	75.9%
3	ア	歴史的分野 仏教に関するできごとについての表の空欄にあてはまる語句の組み合わせを選択する	68.8%
	イ	歴史的分野 中世の日本と中国の関係に関するできごとを、年代の古いものから順に並べたものを選択する	65.4%
	ウ	歴史的分野 仏教が日本に伝わったあとの日本でおこったできごとについて説明したものとして適するものを選択する	54.3%
	エ	歴史的分野 幕府が宗門改を全国的に制度化した時期に近い時期におこったできごとについて説明したものとして適するものを選択する	57.4%
	オ	歴史的分野 資料が表している様子と中世の日本について、適する組み合わせを選択する	48.4%
4	ア	歴史的分野 メモをもとに、空欄にあてはまるものを選択する	72.4%
	イ	歴史的分野 資料について説明したものとして適する組み合わせを選択する	77.9%
	ウ	歴史的分野 20世紀半ば以降の東南アジアでおこったできごとを、年代の古いものから順に並べたものを選択する	39.2%
	エ	歴史的分野 レポート中の学習課題を解決するための調査について説明したものとして適するものを選択する	62.5%
	オ	歴史的分野 表で示された時期における日本のできごとについて説明したものとして適するものを選択する	46.1%
5	ア	公民的分野 レポートをもとに、空欄にあてはまるものの組み合わせを選択する	69.1%
	イ	公民的分野 現在の日本における経済活動について説明したものとして適するものを選択する	62.3%
	ウ	公民的分野 現在の日本における企業について説明したものとして適するものを選択する	63.0%
	エ	公民的分野 現在の日本における国の財政について説明した文の正誤の組み合わせを選択する	52.1%
	オ	公民的分野 グラフから読み取れることについて説明したものとして適する組み合わせを選択する	68.7%
6	ア	公民的分野 複数の資料について説明したものとして適する組み合わせを選択する	79.9%
	イ	公民的分野 日本国憲法の条文を示した文の空欄にあてはまるものの組み合わせを選択する	53.7%
	ウ	公民的分野 現在の日本における国や地方公共団体について説明したものとして適するものを選択する	59.2%
	エ	歴史・公民融合 複数の表を参考にしながら、安全保障理事会について説明したものとして適するものを選択する	57.6%
7	ア	地理的分野 レポートと略地図をもとに、空欄にあてはまるものの組み合わせを選択する	62.0%
	イ	歴史的分野 スエズ運河に関するできごとを、年代の古いものから順に並べたものを選択する	68.8%
	ウ	地理・公民融合 資料から読み取れることについて説明したものとして適する組み合わせを選択する	52.8%
	エ	公民的分野 メモ中の考え方を表したものとして適するものを選択する	76.1%

実施結果の概要

基礎的・基本的な知識を問う問題や、資料を読み取る技能を問う問題の正答率は高かった。一方で、学習した知識と与えられた資料を関連付けながら思考・判断する力を問う問題や、一定程度の計算を必要とする問題の正答率は低かった。

5 共通選抜(定時制の課程)の出題のねらい

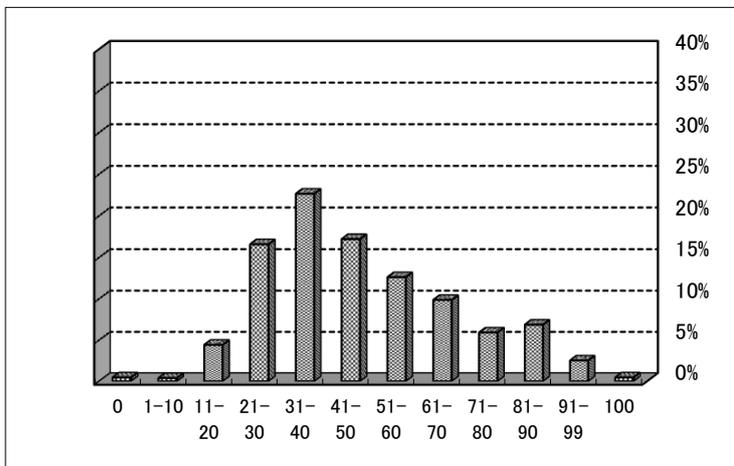
<p>外国語 (英語)</p>	<p>中学校で学習する英語の内容について、基本的な英語の力を中心に、英語のコミュニケーション能力をみることを主なねらいとした。 具体的には、音声による英語を理解する力、単語の意味を理解する力、日常生活の様々な場面で用いられる表現を理解する力、文構造や語法を理解する力、状況にふさわしい内容を表現する力、まとまりのある文章の概要や要点をとらえる力、英文や資料から情報を正確に読み取る力について、基本的な力と応用的な力を総合的にみることができるように出題した。</p>
<p>国語</p>	<p>中学校までに学習する国語の内容について、文学的な文章、説明的な文章、古文、韻文などを素材として、基本的な国語の力を中心にみることを主なねらいとした。 具体的には、文章全体の流れを理解しながら、登場人物の描写や言動の意味などを考え、内容を理解する力、文章の内容や要旨を的確にとらえる力、文章の構成や展開、表現の仕方を正確にとらえる力、目的に応じて必要な情報を読み取る力について、また、漢字を文や文章の中で適切に使う力、慣用句や敬語などを実生活の中で適切に使う力、短歌や俳句を読み味わう力などについて、基本から応用の段階に至るまでの国語の力を総合的にみることができるように出題した。</p>
<p>数学</p>	<p>中学校までに学習する数学の内容について、基本的な数学の力を中心に、計算の技能、事象を数理的に考察し表現する力、数学的な見方や考え方など、総合的な力をみることを主なねらいとした。 具体的には、数と式の計算技能、関数とそのグラフについての基本的な概念の理解、図形についての基本的な知識を活用する力、問題を正しく把握し方程式で表現する力及び方程式を活用する力、収集した資料を整理する力、関数を活用する力をみることができるように出題した。</p>

6 共通選抜(定時制の課程)の合格者の教科別平均点(追検査を含む)(満点は100点)

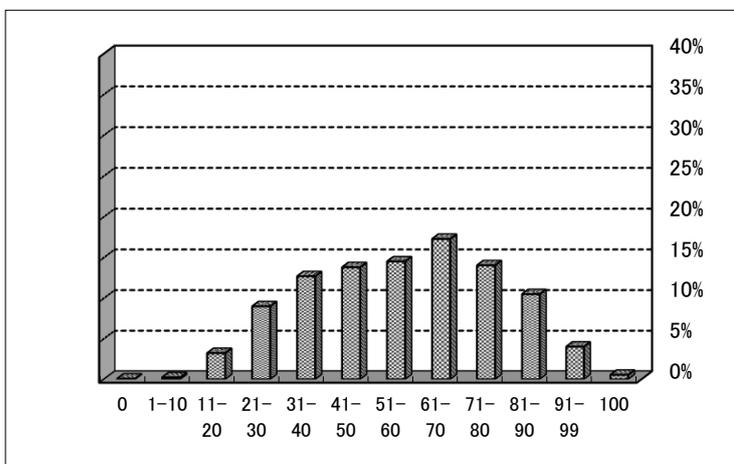
外国語 (英語)	国語	数学
47.8	57.4	53.2

7 共通選抜(定時制の課程)の合格者の教科別得点分布(追検査を含む)

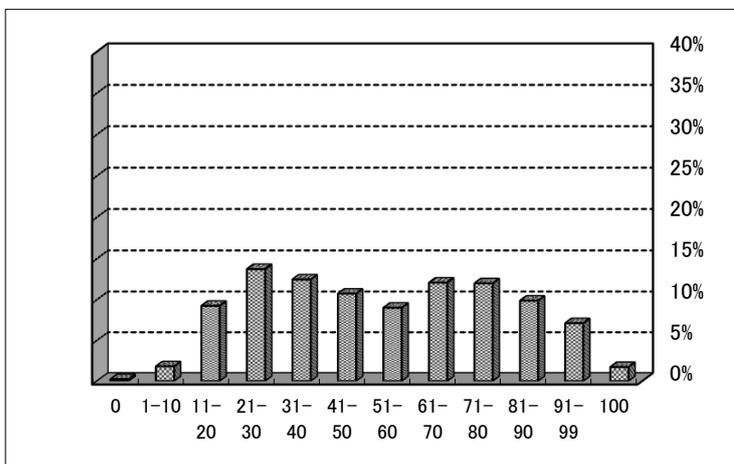
外国語(英語)	
得点	割合
100	0.5%
91-99	2.5%
81-90	6.9%
71-80	5.9%
61-70	9.9%
51-60	12.6%
41-50	17.2%
31-40	22.7%
21-30	16.6%
11-20	4.4%
1-10	0.4%
0	0.5%



国語	
得点	割合
100	0.6%
91-99	4.0%
81-90	10.5%
71-80	14.0%
61-70	17.3%
51-60	14.5%
41-50	13.8%
31-40	12.7%
21-30	9.0%
11-20	3.2%
1-10	0.2%
0	0.1%



数学	
得点	割合
100	1.7%
91-99	7.1%
81-90	9.9%
71-80	12.0%
61-70	12.1%
51-60	9.0%
41-50	10.7%
31-40	12.5%
21-30	13.7%
11-20	9.2%
1-10	1.8%
0	0.2%



8 共通選抜(定時制の課程)の問題内容と正答率(マークシート方式により解答した全受検者を対象に調査したもの)

外国語(英語)				
問		問題分野	問題内容	正答率
1	ア	1 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	45.1%
		2 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	37.1%
		3 聞くこと	対話を聞いて、相手の発言に対する適切な応答を選択する	62.6%
	イ	1 聞くこと	対話を聞いて、その内容に合うものを選択する	69.3%
		2 聞くこと	対話を聞いて、その内容に合うものを選択する	57.4%
	ウ	1 聞くこと	まとまりのある英語を聞いて、その内容に合うものを選択する	60.1%
2 聞くこと		まとまりのある英語を聞いて、その内容に合うものを選択する	65.4%	
2	ア	読むこと・書くこと	英語の質問を参考にして単語を正しく選択する	53.4%
	イ	読むこと・書くこと	英語の質問を参考にして単語を正しく選択する	73.0%
3	ア	読むこと・書くこと	英語の質問に適した応答を選択する(一般動詞の疑問文)	76.8%
	イ	読むこと・書くこと	英語の質問に適した応答を選択する(whoseを含む疑問文)	71.9%
	ウ	読むこと・書くこと	英語の質問に適した応答を選択する(助動詞の疑問文)	66.1%
	エ	読むこと・書くこと	英語の質問に適した応答を選択する(whereを含む疑問文)	56.4%
	オ	読むこと・書くこと	英語の質問に適した応答を選択する(howを含む疑問文)	52.9%
4	ア	読むこと・書くこと	適切な単語を選択して正しい英文を作る(現在進行形)	68.1%
	イ	読むこと・書くこと	適切な単語を選択して正しい英文を作る(There isの文)	52.4%
	ウ	読むこと・書くこと	適切な単語を選択して正しい英文を作る(受け身)	37.7%
	エ	読むこと・書くこと	適切な単語を選択して正しい英文を作る(現在完了形)	43.1%
	オ	読むこと・書くこと	適切な単語を選択して正しい英文を作る(仮定法)	38.3%
5	ア	読むこと・書くこと	単語を正しく並べかえて英文を作る	23.7%
	イ	読むこと・書くこと	単語を正しく並べかえて英文を作る	47.1%
	ウ	読むこと・書くこと	単語を正しく並べかえて英文を作る	24.2%
	エ	読むこと・書くこと	単語を正しく並べかえて英文を作る	30.3%
	オ	読むこと・書くこと	単語を正しく並べかえて英文を作る	50.3%
6	ア	読むこと・書くこと	状況にふさわしい内容になるように、空所に英語を書き英文を作る	13.2%
	イ	読むこと・書くこと	状況にふさわしい内容になるように、空所に英語を書き英文を作る	23.9%
7	ア	読むこと	英文と資料から情報を正確に読みとり、内容に合うものを選択する	63.3%
	イ	読むこと	英文と資料から情報を正確に読みとり、内容に合うものを選択する	77.0%
	ウ	読むこと	英文と資料から情報を正確に読みとり、内容に合うものを選択する	42.1%
	エ	読むこと	英文と資料から情報を正確に読みとり、内容に合うものを選択する	49.2%
8	ア	読むこと	図を参考に対話の流れを理解し、空所に合うものを選択する	47.6%
	イ	読むこと	図を参考に対話の流れを理解し、空所に合うものを選択する	55.4%
	ウ	読むこと	図を参考に対話の流れを理解し、空所に合うものを選択する	70.1%
	エ	読むこと	図を参考に対話の流れを理解し、空所に合うものを選択する	48.9%
	オ	読むこと	図を参考に対話の流れを理解し、空所に合うものを選択する	20.8%

実施結果の概要

英語の質問に適した応答を選択する問題の正答率は高かったが、状況にふさわしい内容になるように、空所に英語を書き英文を作る問題の正答率は低かった。

国 語				
問	問題分野	問題内容	正答率	
一	ア	a 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（閲覧）	84.2%
		b 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（祝辞）	78.1%
		c 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（老舗）	45.5%
		d 漢字の読み	中学校までに習った漢字の読みを選択する（委ねる）	78.6%
	イ	a 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（応援・対応）	80.5%
		b 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（溶岩・溶液）	72.2%
		c 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（粉末・粉砕）	81.0%
		d 漢字の選択	中学校までに習った漢字を選択する（探す・探偵）	76.3%
	ウ	敬語	敬語表現として適切でないものを選択する	48.0%
	エ	ことわざ	例文に適することわざを選択する	78.4%
	オ	文法	同じはたらきをする品詞を選択する	53.7%
	カ	韻文	短歌を説明したものを選択する	43.8%
	二	ア	文学的な文章	「国吉さん」のことを想起した「私」について説明したものを選択する
イ		文学的な文章	一様に黙りこくった「存続派の市民隊員」について説明したものを選択する	67.1%
ウ		文学的な文章	「仏頂面の少年が深く息を吸って立ち上がった。」と表現された場面における「早瀬」について説明したものを選択する	63.5%
エ		文学的な文章	鮮やかな弁舌に思わず舌を巻いたときの「私」を説明した一文の空欄に入れる語句の組み合わせを選択する	63.5%
オ		文学的な文章	道すがら、「早瀬」の肩を軽く叩いたときの「杉田さん」について説明したものを選択する	54.5%
カ		文学的な文章	「早瀬」の気持ちをふまえて「ありがとう、だとき。」という部分の朗読の仕方を選択する	71.2%
キ		文学的な文章	この文章について述べたものを選択する	51.6%
三	ア	説明的な文章	空欄に入れる語の組み合わせを選択する	79.2%
	イ	説明的な文章	「シンギュラリティ」が起こり、「ヒトの仕事の半分近くはA I に取って代わられる」ということについて筆者が述べる内容を説明したものを選択する	65.8%
	ウ	説明的な文章	「決して『ヒトの手助け』以上にA I を頼ってはいけません。」と筆者が述べる理由を説明したものを選択する	54.2%
	エ	説明的な文章	「孫の世代にとっては、A I の危険性より信頼感のほうが大きくなるのは当然です。」と筆者が述べる理由を説明したものを選択する	44.7%
	オ	説明的な文章	「ヒトが人格を与えた『エイリアン』のようなもの」について説明したものを選択する	59.5%
	カ	説明的な文章	「A I が、逆に人という存在を見つめ直すいい機会を与えてくれるかもしれません。」ということについて説明したものを選択する	60.0%
	キ	説明的な文章	本文について説明したものを選択する	38.1%
四	ア	古典（古文）	波線部の主語として最も適するものを選択する	39.3%
	イ	古典（古文）	「いかなればかく言ふままにはしたまふぞ。」と「家内の者」が言った理由を説明したものを選択する	42.5%
	ウ	古典（古文）	「暑寒の折からはその苦しみ言ふべくもあらじ。」について説明したものを選択する	40.9%
	エ	古典（古文）	「妻子をはじめ召しつかひどもにうちまじりつつ楽しみけるとぞ。」について説明したものを選択する	43.2%
	オ	古典（古文）	本文の内容と一致するものを選択する	45.8%

実施結果の概要

漢字の読みを選択する問題の正答率は高かったが、説明的な文章において文章全体の流れや構成を捉える問題や、古典において主語を説明したものを選択する問題の正答率は低かった。

数 学				
問	問題分野	問題内容	正答率	
1	ア	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の減法をした結果を選択する	60.5%
	イ	基本的な計算問題	正の数・負の数 整数の乗法をした結果を選択する	66.6%
	ウ	基本的な計算問題	正の数・負の数 分数の加法をした結果を選択する	69.6%
	エ	基本的な計算問題	式の計算 単項式の計算をした結果を選択する	77.8%
	オ	基本的な計算問題	式の計算 多項式の計算をした結果を選択する	61.2%
	カ	基本的な計算問題	式の計算 根号を含む式の計算をした結果を選択する	47.5%
2	ア	関数	グラフを読み取って、xの値からyの値を選択する	63.4%
	イ	関数	2乗に比例する関数 条件に合う変化の割合を選択する	31.8%
3	ア	標準的な計算問題	式の計算 展開した式を選択する	67.3%
	イ	標準的な計算問題	1次方程式の解を選択する	46.2%
	ウ	標準的な計算問題	式の計算 因数分解した式を選択する	62.1%
	エ	標準的な計算問題	2次方程式の解を選択する	39.5%
	オ	確率	1つのさいころを投げ、条件を満たす確率を選択する	33.8%
	カ	文字と式	数量の関係を表す不等式として正しいものを選択する	45.8%
4	ア	空間図形	空間図形の体積を選択する	19.9%
	イ	平面図形	平行線の性質などを用いて求めた角度を選択する	55.8%
	ウ	平面図形	三平方の定理を用いて求めた辺の長さを選択する	41.3%
5	ア	平面図形	相似な図形の頂点として正しいものを選択する	73.5%
	イ	連立方程式	文章から条件を読み取って方程式を立式し、人数を求める	40.9%
6	ア	資料の散らばりと代表値	ヒストグラムから、条件に合う度数を選択する	48.2%
	イ	資料の散らばりと代表値	ヒストグラムから、中央値が含まれる階級を選択する	54.3%
7	ア	関数	グラフを読み取って、条件を満たす時間を選択する	59.4%
	イ	関数	グラフを読み取って、条件を満たす速さを選択する	36.5%

実施結果の概要

基本的な計算力を問う問題、相似な図形の頂点の座標を問う問題の正答率は高かったが、条件に合う変化の割合を問う問題、条件を満たす確率を問う問題、空間図形の体積を問う問題の正答率は低かった。